

発 言 通 告 書

令和 8 年 6 月 25 日

松山市議会議員 大 塚 啓 史 殿

松山市議会議員 渡 部 克 彦

次のとおり通告します。

発言順位	3	受領日時	6 月 25 日 午前・午後 11 時 05 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 45 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	Velo-city2027Ehime 開催に向けた 取組について	(1) 開催を前に海外参加者の視点から本市全域を総点検し、見せたいものと改善すべきものを整理する考えはあるか。 (2) 開催を見据えた自転車環境の改善について、本市として予算化していることや取り組んでいることはあるか。 また、今後、補正予算を計上する見込みも併せ、具体的に行動していることを問う。 (3) 現在、本市のどの部署が県や市町と調整に当たり、全庁的な調整や進行管理を担っているのか。 (4) Velo-city2026Rimini の現場に触れたことで、どのような学びがあり、本市の施策に生かせることは何があったか。 また、本市で開催するには、これから何を準備する必要があると気づいたか、所見を問う。
2	中学校部活動の地域展開と地域ク ラブの安全保障について	(1) 地域クラブ認定に関し、本市と教育委員会はどのような関わりを持ち、支援しているのか。 (2) 本市で活動している地域クラブに対し、どのような保険への加入を求めているのか。 また、その補償内容は学校部活動で受けられる災害共済給付制度と比較して十分な水準であると認識しているのか。 (3) 事故発生時に地域クラブと子どもを支える仕組みとして、本市が包括して保険に加入する考えはないか、見解を問う。
3	死後事務委任事業等について	(1) 他市の社会福祉協議会が実施している死後事務委任事業について、本市はどのように評価しているのか。 また、松山市社会福祉協議会において同様の事業の導入を求める考えはないか。 (2) 本市と社会福祉協議会が中心となり、見守り、身元保証、財産管

